

佐藤根敏彦：セントラルパイピングの配管つまり検出器。臨床麻酔 9：1135, 1985.

15) 林 睦子, 増田 明, 久世照五, 伊藤祐輔, 樋口昭子：導入時の不整脈によって発見された原発性アルドステロン症の1例。臨床麻酔 9：1545—1546, 1985.

16) 広田弘毅, 林 睦子, 久世照五, 伊藤祐輔, 樋口昭子：過去5年間の喘息患者の麻酔中の喘息発作の集計。北陸麻酔学雑誌 19：19—23, 1985.

17) 渋谷伸子, 島田雅子, 久世照五, 佐々木均, 樋口昭子：重篤な喘息を合併したアレルギー性肉芽腫性血管炎患者の麻酔管理。北陸麻酔学雑誌 19：47—51, 1985.

◆ 学会報告

1) 中丸勝人, 久世照五, 伊藤祐輔：酵素法におけるL-乳酸測定の問題点と酵素電極法との比較。第34回日本臨床衛生検査学会, 1985, 5, 盛岡.

2) 佐藤根敏彦, 松田公夫, 辻口喜隆, 伊藤祐輔：手術材料の適正在庫についての検討。第7回日本手術部医学会総会, 1985, 10, 東京.

3) 高道昭一, 佐藤根敏彦, 久世照五, 伊藤祐輔：試作した配管つまり検出器によるセントラルパイピングの点検。日本手術部医学会総会, 1985, 10, 東京.

4) 奥野政一, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔：手術部におけるX線管理—被曝・漏洩・散乱線量の測定より—。日本手術部医学会総会, 1985, 10, 東京.

5) 佐々木均, 富田 博, 佐藤根敏彦, 杉森 隆：笑気の鼓膜インピーダンスに及ぼす影響。第38回日本麻酔学会北陸地方会, 1985, 12, 福井.

6) 樋口昭子, 佐々木均, 伊藤祐輔：頸部硬膜外麻酔による低血圧が心筋組織に及ぼす影響。第38回日本麻酔学会北陸地方会, 1985, 12, 福井.

7) 佐藤根敏彦：シンポジウム「呼吸器感染症の現状」。肺感染・肺機能低下患者の麻酔。第8回富山医科薬科大学医学会学術集会, 1985, 12, 富山.

8) 八木裕一郎, 久世照五, 伊藤祐輔, 高道昭一：麻酔器笑気カットオフ安全機構トラブルによる高濃度酸素事故。第32回日本麻酔学会, 1985, 5, 秋田.

9) 八木裕一郎, 増田 明, 中丸勝人：各種輸血フィルターの新鮮血血液成分に対する影響。第38回日本麻酔学会北陸地方会, 1985, 12, 福井.

10) 渋谷伸子, 山崎光章, 広田弘毅, 久世照五, 富田 博：ポータックスプロフィールカフチューブとトラキロンチューブの術後嘔声・咽頭痛発生の検討。第38回日本麻酔学会北陸地方会, 1985, 12, 福井.

11) 大田良子, 渋谷伸子, 広田弘毅, 久世照五,

奥野政一, 中丸勝人：ペイン回路における動脈血炭酸ガス分圧についての検討。第38回日本麻酔学会北陸地方会, 1985, 12, 福井.

◆ その他

1) 佐藤根敏彦, 富田 博, 伊藤祐輔：術中高血圧に対するミリスロール投与の経験。富山県ミリスロール注学術講演会, 1985, 11, 富山.

放 射 線 部

部長(併任) 柿 下 正 雄
助 教 授 羽 田 陸 朗
技 師 長 倉 西 誠

◆ 原 著

1) 柿下正雄, 羽田陸朗, 古本尚文, 布村 光, 井本良勝, 達伊宣之：胃集検における前壁二重造影法の検討。日消集検誌 66：55—59, 1985.

◆ 学会報告

1) 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 石崎良夫, 羽田陸朗, 柿下正雄：プラナー像に影響するコンプトン散乱線の除去法——関数近似法による除去と臨床応用——。第44回日本医学放射線学会総会, 1985, 4, 鹿児島.

2) 倉西 誠, 羽田陸朗, 柿下正雄, 上総中童, 稲邑清也：医用画像ファイリング・システム(Medi File-1000)の基礎検討：第I報。第44回日本医学放射線学会総会, 1985, 4, 鹿児島.

3) 羽田陸朗, 柿下正雄, 瀬戸 光, 石崎良夫, 二谷立介, 亀井哲也, 倉西 誠, 上総中童, 稲邑清也：医用画像ファイリングシステム(Medi File 1000)の臨床的検討：第I報。第44回日本医学放射線学会総会, 1985, 4, 鹿児島.

4) 羽田陸朗, 柿下正雄, 井本良勝：食道検診—二重造影用コップによる試み—。第24回日本消化器集団検診学会総会, 1985, 5, 福岡.

5) 石崎良夫, 征矢敏雄, 麻生正邦, 瀧 邦康, 古本尚文, 亀井哲也, 二谷立介, 瀬戸 光, 柿下正雄, 羽田陸朗, 沖田 進, 古田 勲：放射線治療が著効した口腔内悪性黒色腫の一症例。日本医学放射線学会第88回中部地方会, 1985, 6, 金沢.

6) 亀井哲也, 麻生正邦, 瀧 邦康, 古本尚文, 征矢敏雄, 二谷立介, 石崎良夫, 瀬戸 光, 柿下正雄, 羽田陸朗：高分解能CTによる小脳橋角部 Air cisternography の経験。第11回北陸CT研究会, 1985, 7, 金沢.

7) 石崎良夫, 征矢敏雄, 麻生正邦, 瀧 邦康,

古本尚文, 亀井哲也, 二谷立介, 瀬戸 光, 柿下正雄, 羽田陸郎, 阿部要一, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 高線量率密封小線源による胆管癌の治療経験. 第39回北陸医学会総会放射線科・核医学科分科会, 1985, 9, 福井.

8) 羽田陸郎, 柿下正雄, 井本良勝: 富山県の一施設における10年間の胃集検実施成績. 第23回日本消化器集団検診学会秋季大会, 1985, 10, 松江.

薬 剤 部

教 授	堀 越 勇
助 教 授	上 野 雅 晴
助 手	足 立 伊佐雄
副 部 長	中 川 輝 昭
薬 剤 師	加 野 軒 作
"	松 原 利 行
"	樋 本 紀 夫
"	鳥居塚 和 生
"	坂 口 一 夫
"	平 手 純 司
"	足 立 博 一
"	石 塚 安 治
"	金 本 郁 男
"	吉 松 清 信
"	三 村 泰 彦
"	黒 崎 俊 美
"	高 山 みどり
技 官	安 井 智 美
"	足 立 晶 子
事 務	谷 内 久美枝

◆ 著 書

1) 堀越 勇 監訳, 富山医科薬科大学附属病院薬剤部一同 訳, 「クリニカルファーマシー実務指針」, 米国病院薬剤師会編 Basic Skills in Clinical Pharmacy Practice. 薬事日報社, 1985.

◆ 原 著

1) Lu W., Adachi I., Kano K., Yasuta A., Toriizuka K., Ueno M. and Horikoshi I.: Platelet Aggregation Potentiators from Cho-Rei. Chem. Pharm. Bull. **33**: 5083—5087, 1985.

2) Hirate J., Horikoshi I., Watanabe J. and Ozeki S.: Effect of Hypothermia on the Disposition of Thiourea in Mice. Chem. Pharm. Bull. **33**: 873—877, 1985.

3) Hirate J., Horikoshi I., Watanabe J. and

Ozeki S.: Inter-Strain Difference of Exogenous Creatinine Disposition in Rat and Mice. Chem. Pharm. Bull. **33**: 3522—3526, 1985.

4) Hirate J., Horikoshi I., Watanabe J., Hori K. and Ozeki S.: The Effect of Sacrificing Method on the Tissue Concentration of Exogenous Creatinine in Rats. Chem. Pharm. Bull. **33**: 5105—5107, 1985.

5) Hirate J., Horikoshi I., Watanabe J. and Ozeki S.: The Change of p-Aminohippuric acid Disposition Kinetics Accompanied by Growth in Mice. J. Pharmacobio-Dyn. **8**: 924—930, 1985.

6) Matsubara T. and Horikoshi I.: Cholinesterase-like Chemical Hydrolysis of Acetylcholine or Butylthiocholine by 2-PAM. Jap. J. Pharmacol. **39**: Suppl. 336, 1985.

7) Hirate J., Horikoshi I., Watanabe J., Tadano K., Yamato C. and Fujita T.: Disposition of Menaquinone-4 following Intravenous and Oral Administration to Rats. Pharmacometrics **29**: 775—781, 1985.

8) Hirate J. and Horikoshi I.: The Fate of p-Aminohippuric Acid Administered orally to Mice. YAKUZAIGAKU **45**: 332—334, 1985.

9) Kobashi K., Sakaguchi K., Takebe S. and Hosaka K.: A Colorimetric Method for the Determination of Hydroxamic Acid by Iodine Oxidation. Analytical Biochemistry **146**: 7—12, 1985.

10) Kamo N., Hazemoto N., Kobatake Y. and Mukohata Y.: Light and Dark Adaptation of Halorhodopsin. Arch. Biochem. Biophys. **238**: 90—96, 1985.

11) 金本郁男, 石塚安治, 吉松清信, 平手純司, 堀越 勇: エミット法による血清中の低濃度フェニトインの測定. 病院薬学 **11**: 236—239, 1985.

12) 加野軒作, 金本郁男, 中川輝昭, 平手純司, 樋本紀夫, 松原利行, 足立博一, 石塚安治, 三杉泰彦, 足立伊左雄, 堀越 勇: Ketoprofen を含む硬質坐剤とゼラチンカプセル坐剤の薬剤学的研究. 薬理と治療 **13**: 5795—5800, 1985.

13) 鳥居塚和生, 寺沢捷年, 本間精一, 足立伊左雄, 中川輝昭, 堀越 勇: 桂枝茯苓丸の製剤学的検討. 日本東洋医学雑誌, **35**: 185—189, 1985.

14) 加野軒作, 足立晶子, 金本郁男, 足立伊左雄, 上野雅晴, 堀越 勇: 和漢方剤の抗炎症効果 (II) 桂枝加朮附湯のアラキドン酸代謝におよぼす影響.